

平成28年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

別紙 2

【調査票】

学校番号	学校名	課程
22	福島県立郡山高等学校	全日制

I 期選抜

大学科 小学科	募集 定員枠	志願してほしい生徒	選 抜 資 料				備 考
			志願理由書	調 査 書	面 接	そ の 他	
		本校では、『創造・調和・忍耐』の校訓のもと、文武両道の実践を掲げ、生涯にわたって自分自身を高め続け、社会で活躍できる人間の育成をめざした教育活動を行っている。					
普通科	10%程度	<p>普通科では、大学進学等に必要の高い学力の定着をはかることにより、生徒一人ひとりの進路希望の実現をめざしている。大学等への進学を希望する、以下の①②をともに満たす生徒を求める。</p> <p>①中学校時代に学習と部活動を両立させ、学業成績が優秀で、部活動の主要メンバーとして優れた実績を残した者。</p> <p>②本校在学中においても学習と部活動を両立させ、本校の模範的な存在となり、リーダーシップを発揮できる者。</p> <p>(ただし、募集要項で指定する部活動に限る)</p>	本校普通科への志望動機及び中学校時代の部活動の実績、入学後の抱負、高校卒業後の進路希望、自己PR等について本人が具体的に記入する。	「各教科の学習の記録」は135点満点とし、「特別活動等の記録」については35点満点として、合計170点満点とする。	<p>個人面接を実施する。</p> <p>面接の内容には、中学校における学習活動の成果を問う内容(数学・英語)を含む。</p> <p>面接については、点数化する。</p>	<p>小論文を実施する。</p> <p>資料等を読み、設問について答えるとともに、自分の意見や考えを客観的・論理的に述べる。</p> <p>小論文については、点数化する。</p> <p>部活動に関する実技も実施し、点数化する。</p>	

平成28年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

別紙 2

【調査票】

学校番号	学校名	課程
22	福島県立郡山高等学校	全日制

I 期選抜

大学科 小学科	募集 定員枠	志願してほしい生徒	選 抜 資 料				備 考
			志願理由書	調 査 書	面 接	そ の 他	
英語科	20%程度	<p>英語科では、文系の難関大学等に進学できる高い学力の定着をはかるとともに、広い視野に立ち、自ら考え行動できるコミュニケーション能力の高い人材の育成をめざしている。国公立大学や難関私立大学の文系学部への進学を希望する以下のような生徒を求める。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●英語に興味関心を持ち、各教科の成績が極めて優秀であり、学習面と生活面でリーダーシップを発揮できる者。 ●英語を生かし、将来国際社会で活躍しようという意欲がある者。 	<p>本校英語科への志望動機及び入学後の抱負、高校卒業後の進路希望、自己PR等について本人が記入する。</p>	<p>「各教科の学習の記録」は135点満点とする。</p> <p>「特別活動等の記録」は点数化しないが、内容について精査する。</p>	<p>個人面接を実施する。</p> <p>面接の内容は、中学校における学習活動の成果を問う内容(数学・英語)を含む。</p> <p>面接については、点数化する。</p>	<p>小論文を実施する。</p> <p>資料文を読み、設問について答えるとともに、自分の意見や考えを客観的・論理的に述べる。</p> <p>小論文については、点数化する。</p>	

平成28年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

別紙 2

【調査票】

学校番号	学校名	課程
22	福島県立郡山高等学校	全日制

Ⅱ 期選抜

大学科 小学科	募集定員	選 抜 資 料			学力検査と調査書の成績の比重	備 考
		学 力 検 査	調 査 書	面 接		
普通科	(240)	5教科とする。	「各教科の学習の記録」は195点満点とする。 「特別活動等の記録」は点数化しないが、内容について精査する。	集団面接を実施する。 面接については、段階評価する。	同等とする。	
英語科	(40)	5教科とする。	「各教科の学習の記録」は195点満点とする。 「特別活動等の記録」は点数化しないが、内容について精査する。	集団面接を実施する。 面接については、段階評価する。	同等とする。	

平成28年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

別紙 2

【調査票】

学校番号	学校名	課程
22	福島県立郡山高等学校	全日制

Ⅲ期選抜

大学科 小学科	選 抜 資 料			備 考
	調 査 書	面 接	小論文（又は作文）	
普通科	「各教科の学習の記録」は135点満点とする。 「特別活動等の記録」は点数化しないが、内容については精査する。	個人面接を実施する。 面接の内容には、中学校における学習活動の成果を問う内容(数学・英語)を含む。 面接については、点数化する。	小論文を実施する。 資料文を読み、設問について答えるとともに、自分の意見や考えを客観的・論理的に述べる。 小論文については点数化する。	
英語科	「各教科の学習の記録」は135点満点とする。 「特別活動等の記録」は点数化しないが、内容については精査する。	個人面接を実施する。 面接の内容には、中学校における学習活動の成果を問う内容(数学・英語)を含む。 面接については、点数化する。	小論文を実施する。 資料文を読み、設問について答えるとともに、自分の意見や考えを客観的・論理的に述べる。 小論文については点数化する。	